



2015年 今年もよろしくお願いたします

いよいよ2015年を迎えました。2014年は、関東地方や北海道での記録的な大雪、広島市の土砂災害、御嶽山噴火等の災害や、ソチ五輪、STAP細胞問題、消費税8%、今市市の事件の容疑者逮捕、錦織選手の活躍、青色LEDでのノーベル賞受賞、衆議院選挙などなどたくさんの出来事があった年でした。新年を迎え、今日からまたがんばっていこうと決心し、気を引き締めています。

この1年が子ども達にとっても、先生方にとってもよい1年となりますよう、さわやかなスタートを切っていただきたいと思います。市教育研究所も、先生方の研究や研修のお役に立てるよう精一杯の活動を展開していきたいと思っています。本年もどうぞよろしくお願いたします。

## 【1月の予定】

※時間のみ記載の研修会の場所は、石橋庁舎です。

※市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

日	月	火	水	木	金	土
				1 	2	3
4 	5 	6	7 	8 冬季休業明け 市研究発表会リ ハーサル 14:30～ グリムの館	9 市小中校長定例会議 ⑧ 9:00～ 市教頭研修会⑤ 14:00～	10 県立中学校入学者選考
11 成人式 	12 成人の日 下野市天平マラソン大会	13	14 市教職員全体研修会(教育研究発表会) 14:15～ グリムの館	15 市長特別授業 国分寺中 14:30～	16 下都賀地区理科研究 展覧会並びに発表会 (～20日) 岩舟公民館他	17 
18 	19 小中英語の連携 推進研究会④ 15:00～	20 市長特別授業 南河中 13:20～ 石橋中 14:35～	21	22 市情報教育研 究会 15:00～ 市栄養教諭・学校栄 養職員研修会 14:30～石橋公民館	23 下野市教育のつどい リハーサル 15:00～17:00 国分寺公民館	24 下野市教育のつどい 国分寺公民館 (子ども未来プロジェク ト活動報告会)
25	26 市ALT研修会 石橋中学校 いじめ防止のための 普及・啓発フォーラム 県総合文化センター	27	28 	29	30 県教育研究発表大会 1日目総教センター	31 県教育研究発表大会 2日目総教センター

## 市教職員全体研修会(研究発表会)

- 1 期日 平成27年1月14日(水) 14:15～(受付13:45～)
- 2 場所 グリムの館
- 3 内容 (1)「地域連携重点推進モデル事業に関する実践報告」  
吉田西小学校 福島 久子 教諭 ほか6名  
(2)「広島派遣に関する実践報告」  
南河内中学校 日向野 みさき 教諭  
(3)「子ども未来プロジェクトに関する実践報告」  
南河内第二中学校生徒会担当  
長谷川 諭 教諭 星野 友保 教諭  
坂本 匡 教諭 中山 智史 教諭  
山本 千帆 教諭  
(4)「内地留学報告、中央研修報告、海外派遣報告」(紙上発表)  
(古山小学校 鯉淵 礼子 教諭 吉田西小学校 杉山 薫 教諭)  
(石橋小学校 青木 浩美 教諭 吉田西小学校 松本 直美 教諭)

発表していただく先生方には、大変お世話になります。よろしくお願いいたします。

※研究発表会後に、各校の教務主任の先生方の打合せを予定しています。各校教務主任の先生方(御都合が悪い場合は代理の先生)は、御参加くださいますようお願いいたします。

## スキルアップ：ワンポイント講座

### 平成26年度 下野市人権教育講演会から

#### 「ネットいじめ・犯罪から子どもをどう守るか」～インターネットと子どもの人権～

去る12月20日に、「ネットいじめ・犯罪から子どもをどう守るか」～インターネットと子どもの人権～と題して、全国webカウンセリング協議会理事長の安川雅史先生の講演会が開催されました。

この研修会で安川先生が最も強調されていたことは、「子ども達の命や人権を守るには、親や教師がインターネットに潜む恐ろしさをきちんと子ども達に教えなければならない。本当に子ども達を愛しているならばインターネットを使わないのではなく、正しい使い方を教え、守ってあげること。本当に愛されている子は陰でも悪いことをせず、きちんとしたインターネットの使い方をし、自ら危険に巻き込まれるようなことはしない。」ということでした。

新聞やニュースでは報道されない詳細な個人情報や、ネット上では瞬時に全国・全世界広がっていく時代に、子ども達の人権を守っていくには、保護者や先生方ができる限りの手立てを講じていかななくてはならないということ、詳しい事例に基づいて紹介していただきました。その事例1つ1つが、もしも自分の子どもや教え子だったらと思うと、背筋の凍るようなことが起こっているのだと改めて認識することができました。安川先生は、子ども達を守るにはまず携帯電話やスマートフォン等のフィルタリングを使用することを強調されていました。フィルタリングをかけないで子ども達に携帯電話等を与えるのは親の無責任であり、子ども達を危険にさらしている。携帯型のゲーム機もインターネット接続ができるので同じようにフィルタリングが必要であり、先生方と保護者の皆さんの協力によって子ども達を守って欲しいとの強いメッセージをいただきました。以下に、安川先生監修の石川県のサイトを紹介します。フィルタリングについてわかりやすく説明があります。ぜひ参考にしてください。

[＜「親子のホッとネット大作戦」：石川県教育委員会＞](#)